TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝全自動電気洗濯機
（家庭用）

取扱説明書

形名 AW-50GE



● このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
● お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
● 保証書は必ずお受け取りください。

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊1を負う可能性が想定されること」を示します。
⚠注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害＊2を負うことが想定されるか、または物的損害＊3の発生が想定されること」を示します。

＊1: 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

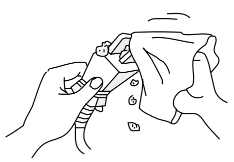
電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

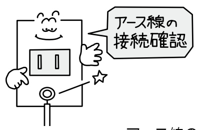
ほこりが付着すると火災の原因になります。



ほこりをとる

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。



アース線の接続を確認する

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

⚠警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁止

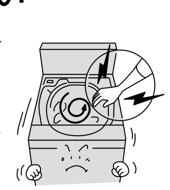
プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。



接触禁止

排水不良でないことを確認する

排水不良で洗濯機が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。



排水確認

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

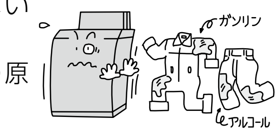
洗濯機の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。



禁止

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。



引火物禁止

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

温水を使用する場合50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

熱湯使用禁止

洗濯機の上にのぼったり、重い物を載せたりしない

変形・破損によりけがをする恐れがあります。

上乗り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

（つづく）

⚠ 注意

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホースの接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

玄関マット、足拭きマットでも厚手でかたいものは、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

洗濯禁止

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

手などを入れない

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

洗濯禁止

お願い

脱水中はふたがロックされるので、無理に開けない

ロックされた状態で無理に開けると、「ふたロック」の破損の原因になります。「ふたロック」が破損したときはすぐに使用を中止し修理を依頼してください。

後始末を忘れずに

万一の水もれや火災を防ぐためです。

洗濯終了後、必ず水栓を閉じてください。
水をためて長時間放置しないでください。

運転中は洗濯・脱水槽に手を入れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。

製品にカバーをかけるときは

塩化ビニール製のカバーは樹脂部品や塗装面を傷めることがありますので、ご使用のときは、洗濯機の上部に布などをかけてからカバーをしてください。

結露について

気温が高く水温が低い場合には露つきが生じ（結露）、床面を濡らすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。

洗濯機移動時は、製品側面の取っ手を持つ

外箱底面に手をふれたり手で持ち上げたりしないでください。
けがをする恐れがあります。

ふたの開閉は手かけ部を持つ

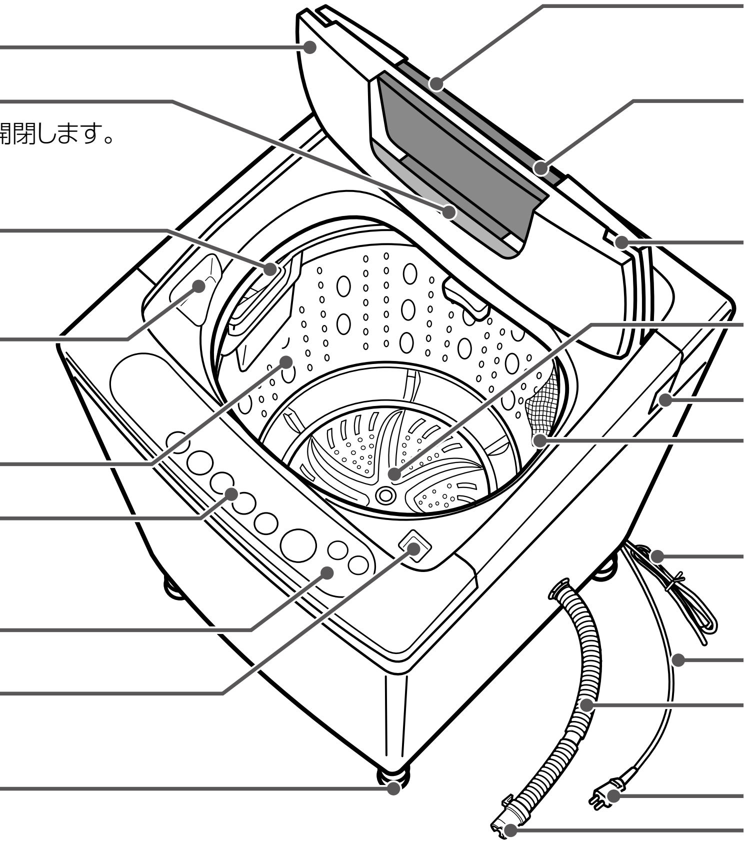
手かけ部以外を持つと、破損の恐れがあります。

パネル・ふたのロック部に整髪剤・スプレー・液体洗剤・部分洗い洗剤などをかけたり、先のとがったもので押さない

部品の破損や故障の恐れがあります。

各部のなまえ

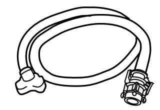
■本体



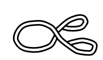
＊付属品や別売部品を購入したい場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 P36

■付属品

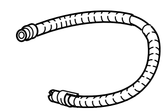
給水ホース（0.8m）ホース継手1個
部品コード番号
42040673
P31



排水ホースバンド1個
部品コード番号
42048190
P30



排水ホース（0.7m）1個
部品コード番号
42040653
P30



■別売部品

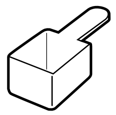
部品名		部品コード・型名	部品名		部品コード・型名
糸くず取りネット		42044621	給水延長ホース	長さ0.5m	42040662
				長さ　1m	42040663
				長さ　2m	42040664
				長さ　5m	42040665
真下排水パイプ	長さ0.2m	THP-2	排水延長ホース　1.2m		42040679
	長さ0.4m	THP-3	洗濯槽クリーナー		90004003
分岐水栓		JB-11	洗濯機トレー		TZ-10
給水栓ジョイント		CB-J6	毛布洗いネット		TMN-30
糸くずフィルターボックス 付属品:排水ホース1本(0.75m) 排水ホースバンド2個		THB-100	脚キャップ		42006196
			乾燥機用S字フック		42018326

操作パネルのみかた

洗剤量表示

● 洗剤量の目安を表示します。 P22

粉末合成洗剤に同梱されているスプーンでの洗剤量を表示します。



スプーン1杯で水55Lの使用量

※洗剤の種類によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。
お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。

ふたロック表示

● ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。 P24

チャイルドロック表示

● 設定するとランプが点滅します。 P24

■点字

操作ボタンには点字を付記しています。（一部省略文字になっています。）
カタカナで記載しているのが、点字内容です。

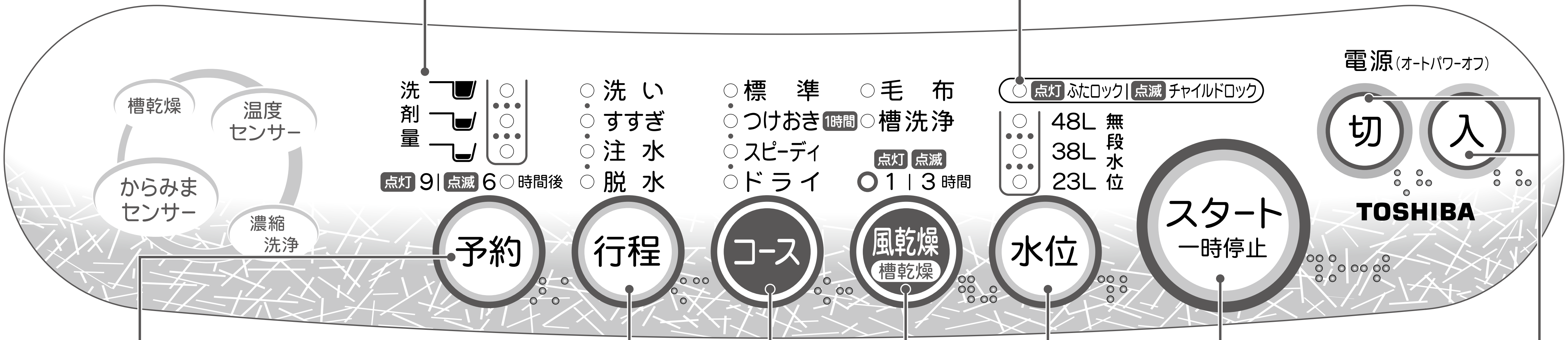
■操作音

ボタンを押すとブザーが「 ピッ 」と鳴ります。

●一回押すごとにブザーが「 ピッ 」と鳴り 、設定が順送りされます。
●起点に戻ると「 ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	予約	行程	コース	風乾燥(槽乾燥)	水位
起　点	9時間後	洗い・すすぎ・脱水	標準	1時間	1番上の水位



予約　ヨ・ヤ

● 運転終了までの時間が予約できます。 P20

行程　コ・ウ

● 電源を入れ、コースを選んだときは、選んだコースの行程が表示されます。

● スタート後は現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。

● 洗い～すすぎ、脱水などのお好みの行程が選べます。 P18

コース　コ・ー

● 洗濯物に応じてコースを選択してください。ボタンを押すとランプが点灯します。

風乾燥(槽乾燥)専用　セ・ン

● 選んだ時間だけ運転するタイマー乾燥です。

● しっかり脱水したいときや洗濯・脱水槽を乾燥させるときに押します。 P11 P28

● 風乾燥中は脱水行程ランプの点滅速度がゆっくりになります。

水位　ス・イ

自動設定されるとき

● **洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。表示は設定された水位に最も近い水位が点灯します。**

● **洗い給水中は設定水位表示が点滅し、給水が終了すると点灯します。**

● 運転前に洗濯·脱水槽に水が入っていると1番上の水位になります。

(水位)を押して設定するとき

● (水位)を押すとお好みの水位に設定することができます。
● 表示は水位が高くなる方向に移動します。
● 洗い給水中は設定された「水位」表示が点滅します。

電源　キ・リ　イ・リ

● 電源の「入」「切」 をします。
● 運転終了後約15秒後、または電源を入れて運転しない場合 10分後に自動的に切れます。

スタート・一時停止　ス・タ・ー・ト

● 洗濯を始めるときに押します。
● 途中で運転を止めるときに押します。

洗濯・風乾燥の前に

⚠警告

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。爆発や火災の原因になります。 引火物禁止

⚠注意

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。 洗濯禁止

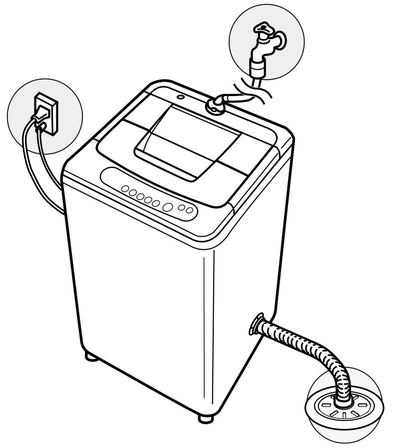
玄関マット、足拭きマットでも厚手でかたいものは、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。 洗濯禁止

洗濯機の準備

1 アース線と電源プラグを取り付ける P29

2 給水ホースを取り付け、水栓を開く P31



3 排水ホースを排水できる状態にする P30

＊ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使いたいとき」をごらんください。P22

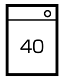
お願い

糸くず取りネット、柔軟仕上剤ケースは必ず取り付けて運転してください。

取り付けずに運転すると水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり衣類を傷める場合があります。

洗濯物について

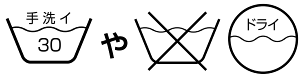
衣類の取扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選ぶ



……「標準」「つけおき」「スピーディ」コース



……「毛布」コース



……「ドライ」コース

洗濯量について

■**洗濯量は**

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。

■**洗濯量の目安**

衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。

洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 5.0kg 以下
- シーツは 6 枚・約 3.0kg 以下
- レースのカーテンは約 2.5kg 以下
- バスタオルは 10 枚・約 3.0kg 以下



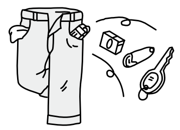
＊［ ］内は 1 枚の質量の目安です。

洗濯物の準備

1 初めて洗濯する衣類は取扱い絵表示をチェックし、取扱いのしかたを確認する

2 色物と白物は分けて洗う
＊他の衣類への色移りを防ぐためです。

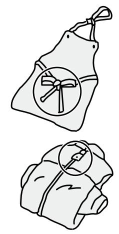
3 ポケットの中に何も入っていないことを確認する
＊排水経路にごみや異物が詰まり故障の原因になります。



4 汚れの箇所をチェックし、汚れのひどい所やシミは部分洗い用洗剤・中性洗剤・漂白剤など用途に応じて塗布する

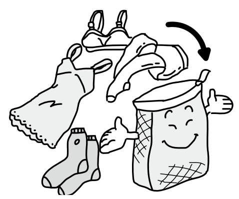
5 ドロや砂の付いた衣類は、ブラシなどでよく落とす

6 ひもは結んで、ファスナーは閉める
マジックテープは止める
＊衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき傷める原因になります。



7 飾りや付属品のある衣類、コーデュロイなど起毛素材の衣類は裏返す
＊衣類の傷みや毛玉、糸くずを防ぐためです。

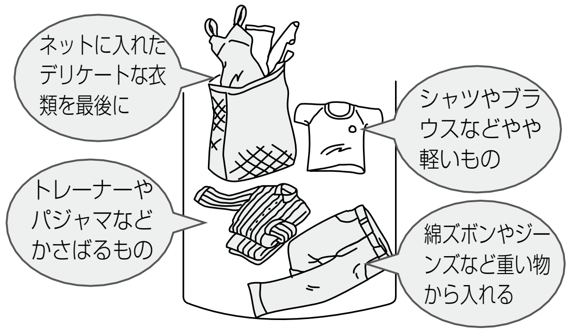
8 デリケートな衣類（レースのついた衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど）は洗濯ネットに入れる



9 糸くずが気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗う
または市販の糸くず防止ネットに入れて洗う

洗濯物の入れかた

■**大物や水に浮きやすい物から先に入れる**

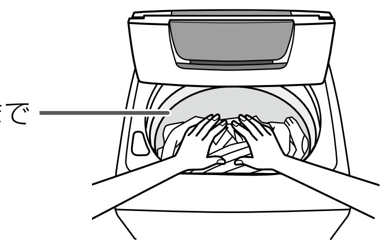


水に浮きやすい衣類の例

- ジャンパーなど表地や裏地が化繊 100%の衣類
- フリースなど化繊 100%あるいは混紡衣類
  （化繊とはポリエステル , アクリル , ナイロンなどのことです。）

洗濯機で洗える表示であっても、枕・座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみこまないものは洗濯できません。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

■**洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む**



■**武道着（空手着、柔道着）などかさばる衣類は、単独で市販の大きめのネット（50x70cm 以上）か別売の毛布洗いネット（TMN-30）に入れて洗う**

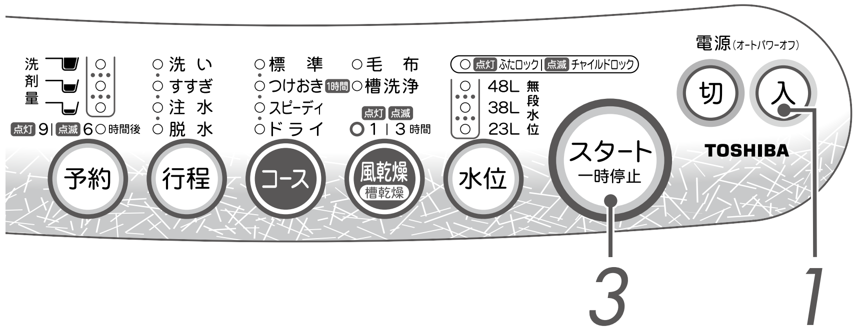
■**洗濯中に衣類を追加するときは**

必ず「一時停止」を押し、運転が止まってから衣類を入れてください。このとき洗濯物を上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

普段のお洗濯

標準コース

センサーが洗濯物の量・質・室温・からみ具合を検知し、水位・水流・時間を自動的に選びます。



■洗濯できる量：5.0kg 以下

■濃縮洗浄とは

低い水位からかくはんを始め、高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、水を追加しながら洗います。高濃度の洗浄液がしみ込むので洗剤が汚れに効果的にはたらきます。

■洗剤の入れかた

洗剤量表示に従って給水時の水に少しずつ溶かしながら入れます。入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

■すすぎについて

シャワーすすぎの前によくすすげるように布をほぐします。



お願い

- 軽い生地（化繊・混紡・シーツなど）の衣類は水位が低めになることがあります。低いときは水位ボタンで水位を調節してください。

1 電源を入れる

- 「標準」が点灯します。

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P8　洗濯物の入れかた P9

▶ **すすぎを念入りにしたいとき**

（行程）を 1 回押して「注水」を選ぶ P18

- 「注水」ランプが点灯していれば押す必要はありません。

▶ **シャワーすすぎをためすすぎにしたいとき** P25

▶ **予約をしたいときは（予約）を選ぶ** P20

3 （スタート 一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。

4 表示を目安に洗剤などを入れる

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P22

5 ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

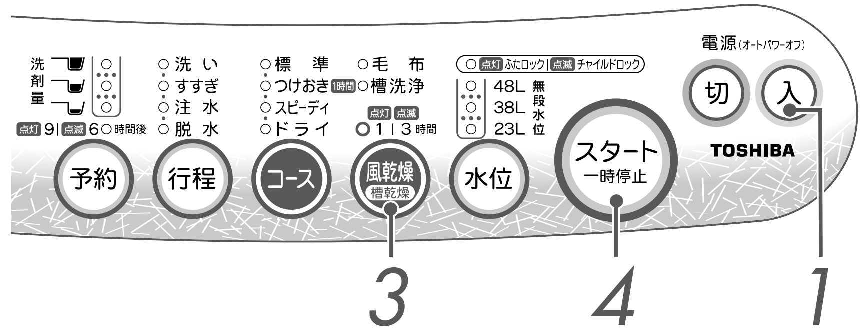
洗濯終了　**ブザーで洗濯の終了をお知らせ**

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

化繊の衣類を乾燥したいときや室内干しの時間を短縮したいとき

標準風乾燥コース

「標準」コースの洗濯行程（洗い・すすぎ・脱水）の後に「風乾燥」を行います。



■風乾燥設定時間の目安

1 時間：室内干しの時間を短縮したいとき

3 時間：ジャージなどの化繊混紡の衣類を乾燥したいとき

■風乾燥できる量の目安：化繊混紡の衣類 1.5kg 以下

- 仕上がり具合は洗濯物の種類・室温などで変わります。
  風乾燥のため乾いていても衣類が冷たいため乾いていないように感じる場合があります。
- 「標準」コース以外は「風乾燥」は選べません。
- 脱水行程のランプが点灯していないと「風乾燥」の設定はできません。
- 風乾燥中は脱水行程のランプの点滅速度がゆっくりになります。

風乾燥（槽乾燥）コース

「風乾燥」のみ運転したいとき

- 衣類はほぐして片寄らないように入れてください。
- 「風乾燥」のみの運転は、かくはんして布をほぐす行程を行いません。

お願い

- 「標準風乾燥」コースは高速回転の時間が長く、約 30 分毎にかくはんして布をほぐすため、しわや型くずれが気になる衣類や取扱い絵表示に（ドライ）がある衣類は乾燥しないでください。
- フリースなどの軽い衣類は風乾燥時に飛び出すことがあり、異常の原因になるため、単独で乾燥してください。
- 乾きが足りないときは、もう一度風乾燥してください。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P8　洗濯物の入れかた P9

▶ **すすぎを念入りにしたいとき** P18

▶ **シャワーすすぎをためすすぎにしたいとき** P25

▶ **「風乾燥（槽乾燥）」のみしたいとき**

（行程）を押して「脱水」のみを選ぶ P19

3 （風乾燥 槽乾燥）を押して時間を選ぶ

- 1 時間（ランプ点灯）、3 時間（ランプ点滅）が選べます。

▶ **予約をしたいときは（予約）を選ぶ** P20

4 （スタート 一時停止）を押す

- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。

5 表示を目安に洗剤などを入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

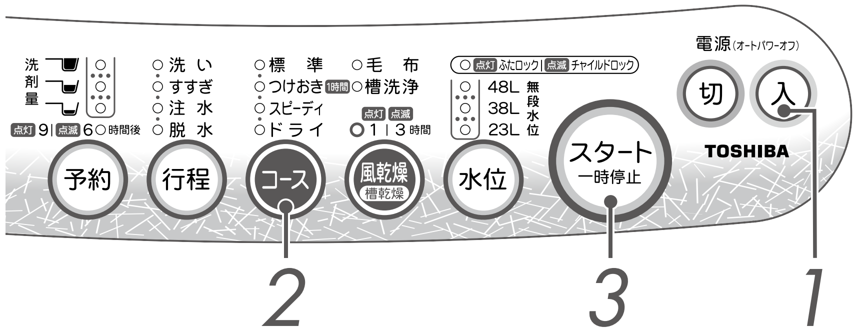
運転終了　**ブザーで洗濯・乾燥の終了をお知らせ**

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

汚れの多いものを洗いたいとき

つけおき（1時間）コース

汚れの多いものを念入りに洗って念入りにすすぎます。



■洗濯できる量：3.0kg 以下

■つけおき時間について
●つけおき時間は 1 時間です。

■すすぎ回数について
●すすぎは注水すすぎ（ためすすぎ 2 回注水すすぎ 1 回）になります。
(行程) を 1 回押すと注水すすぎの設定が解除され、すすぎはためすすぎ 2 回になります。
P18 P21

行程表示は下のようになります。

●洗 い
●すすぎ
●注 水
●脱 水

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

洗濯量 P8　洗濯物の入れかた P9

2 (コース) を押して「つけおき（1 時間）」を選ぶ

▶ 予約をしたいときは (予約) を選ぶ P20

3 (スタート 一時停止) を押す

● 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。

4 表示を目安に洗剤などを入れる

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P22

5 ふたを閉める

● ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

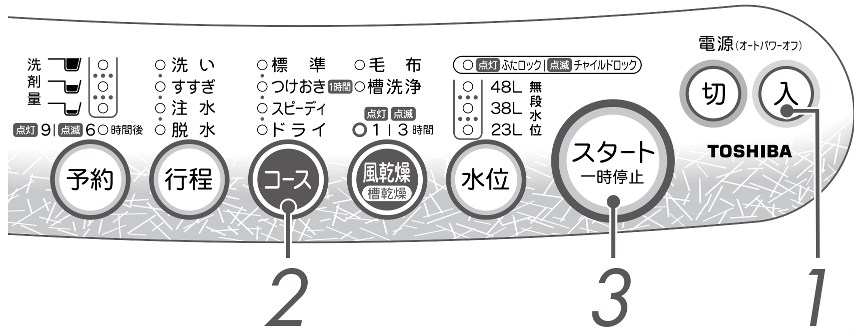
洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ
● 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

お願い
● 「つけおき」コースは洗い時間が長いので傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

軽い汚れのものを短時間で洗いたいとき

スピーディコース

軽い汚れの衣類を「普段のお洗濯」に対して短い時間で洗います。



■洗濯できる量：5.0kg 以下

■洗剤量について
● 「標準」コースに比べ少ない洗剤量を表示します。
● 柔軟仕上剤の使用量は設定水位に合わせてください。
● 洗剤・洗濯物は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になります。
● 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや石けんの臭いがつく原因になるので使用しないでください。

■すすぎ回数について
1 番上の水位はためすすぎ 2 回、他の水位は注水すすぎ 1 回になります。
P18 P21

行程表示は下のようになります。

●洗 い
●すすぎ
○注 水
●脱 水

1 電源を入れ、洗濯物を入れる

洗濯量 P8　洗濯物の入れかた P9

2 (コース) を押して「スピーディ」を選ぶ

▶ 予約をしたいときは (予約) を選ぶ P20

3 (スタート 一時停止) を押す

● 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。

4 表示を目安に洗剤などを入れる

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P22

5 ふたを閉める

● ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ
● 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

デリケートな衣類を洗いたいとき

ドライコース

ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を非常にゆるやかな水流でやさしく洗うコースです。（ドライクリーニングではありません）

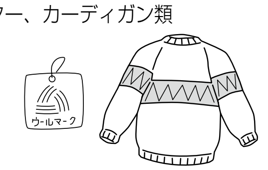
必ず守ってほしいこと

●洗える衣類であるかどうかを確認してください。

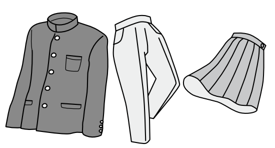
洗濯できるもの

衣類の取扱い絵表示が（手洗イ 30）や（✕）（ドライ）のおしゃれ着やデリケートな衣類

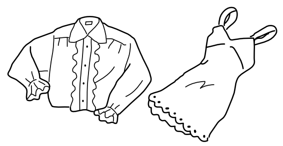
ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類



スラックス、スカート、学生服類（ウール、麻、ポリエステル類）



ブラウス、シャツ、ランジェリー類（ポリエステル、麻）



洗濯できないもの

取扱い絵表示および、素材表示がない場合は洗えません。

（ドライ）表示でも洗えないものがあります。

	洗えない理由
●皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの（部分的に皮革を使用しているものも不可） ●絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可） ●スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの） ●コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの ●エンボス加工、シワ加工を施したもの ●ちりめんなど強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの ●ベルベット、別珍など	水につけるだけで型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいため洗えません
●色落ちしやすいもの	水で色落ちするので洗えません
●毛布、カーテンなどの大物	重いので洗えません
●スキーウェア、ダウンウェアなどの防水加工品	水に浮いてしまい、洗えません

●ふろの残り湯、お湯は使用しないでください。

●洗剤の使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。

●液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用してください。

■洗濯できる量：1.5kg 以下

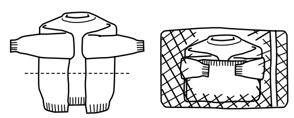
●学生服などの型くずれの気になる衣類は単独で洗ってください。

■水位の目安

●38L のみの設定しかできません。
また、「標準」コースに比べ多めの水量になります。

■洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなど、汚れたところが表に出るようにたたみます。
2. 1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 30 × 40cm）いっぱいになるように入れてください。

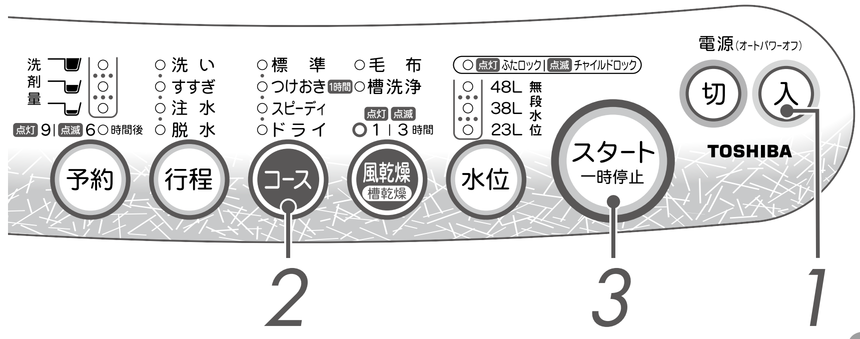


■（手洗イ 30）のウォッシャブルシルクの衣類を洗うポイント

1. 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使用する。
2. 脱水時間は短めにする。
3. 必ず陰干しする。

●天日干しすると黄ばんだり、変色することがあります。

●シワが気になる場合は、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。



1 電源を入れ、洗濯物を入れる

●洗える衣類であるかどうか確認してください。P14

●（✕）（ドライ）表示の物を洗濯するときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。

●（手洗イ 30）表示の物は、洗濯ネットに入れる必要はありません。

●衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。

●ネットに入れたセーターは、汚れがよく落ちるように汚れている方を下向きにしてください。

2 （コース）を押して「ドライ」を選ぶ

3 （スタート 一時停止）を押す

4 水位表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ、ふたを閉める

液体洗剤・柔軟仕上剤 P22

●液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用し衣類に直接かけないように入れてください。

●化繊など素材により水に浮いてしまうものがあります。その場合は、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて十分洗剤液を含ませてください。

●運転時の「ゴロゴロ」音はソフトな水流の運転音です。

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ

●終了後すぐに取り出して形を整え、陰干ししてください。

（つづく）

色落ちについて

色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけて、白いタオルで強く押さえるようにして色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。



しみ抜き、部分洗い

えり、そでなどのがんこな汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし、液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでこすらずにやさしく押さえます。部分洗い用洗剤を使う場合は、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

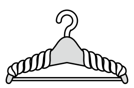
- パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
- シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処置してください。



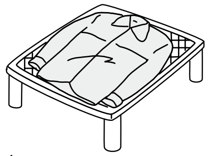
陰干し（乾燥）●必ず風通しの良い日陰に干します。

手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。

- 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気をとってください。
- 衣類乾燥機で乾かす場合は、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使用しないでください。



ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

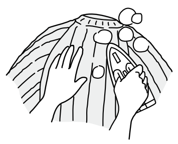


上手なアイロンのかけかた ●アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください。

■セーターなどの場合

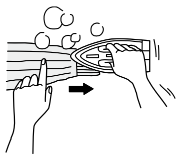
全体仕上げ

アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。



そで口などの部分仕上げ

タテ方向に引っぱりながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。



当て布の使いかた

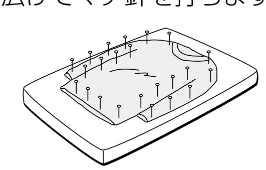
- 刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をしてください。

＊押さえがけするとセーターの風合いがそこなわれます。

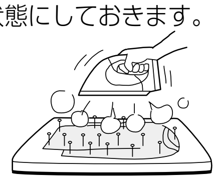
もし、縮んでしまったときは

ウール、麻などは縮みやすい繊維ですが、洗濯で縮んだものは、次の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台にのせ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。



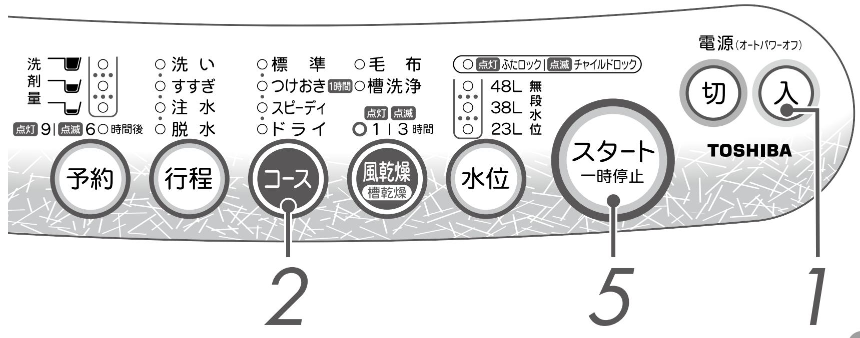
2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。



毛布など大物を洗いたいとき

毛布コース

毛布、カーテン、シーツなど大物も洗濯できます。



■洗濯できる毛布の目安

表示のあるもの。
種類：マイヤー・タフト・織毛布
大きさ：シングルサイズ以下［140cm × 200cm］
質量：3.0kg 以下

- 毛布の洗濯は 1 回 1 枚にしてください。
- 純毛の毛布や一般の電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

■水位について

48L のみの設定しかできません。

■毛布洗いネットに入れる洗濯物

下記の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット（TMN-30)」に入れてください。 P5

毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

お願い

- 毛布洗いネットに入れたときに、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどにより、洗濯物が毛布洗いネットに入らない場合は洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 （コース）を押して「毛布」を選ぶ

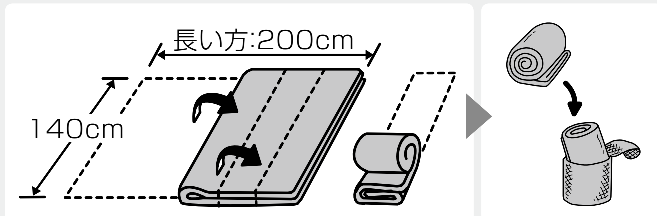
▶ 予約をしたいときは（予約）を選ぶ P20

3 液体洗剤を洗濯・脱水槽に入れる

洗濯用剤量の目安 P22

4 毛布洗いネットに入れた大物を入れる

毛布の折りかたと入れかた



- ゴミや糸くずは取り除き、横長に 6 つに折り巻く。
- マイヤー以外の毛布は、ゆるめに巻いてください。
- ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

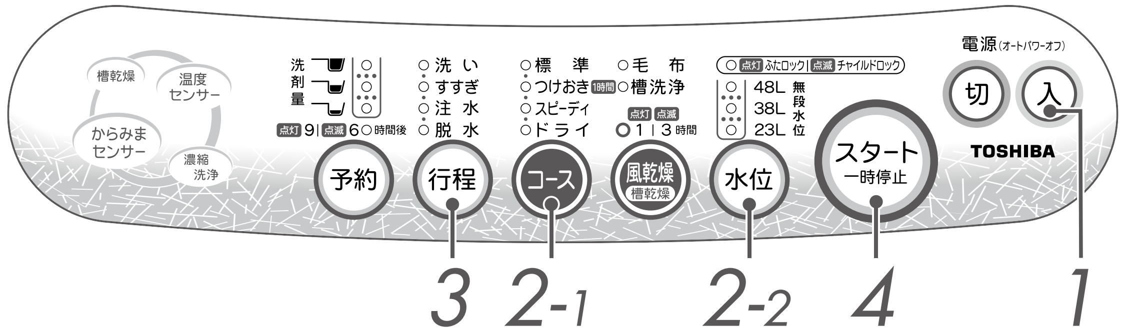
5 ふたを閉めて（スタート 一時停止）を押す

洗濯終了 ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 毛布洗いネットのファスナーを開いて洗濯物の中央を引っ張り、洗濯物を先に取り出します。

お好みの設定をしたいとき

洗いだけ・脱水だけをしたり、すすぎ水の再利用など、お好みの運転ができます。



■各コースのすすぎ行程の内容（標準設定）

「標準」コース：
シャワーすすぎ１回・ためすすぎ１回
「つけおき」コース：
ためすすぎ２回・注水すすぎ１回
「スピーディ」コース：
注水すすぎ１回（１番上の水位はためすすぎ２回）
「ドライ」コース：
ためすすぎ２回
「毛布」コース：
ためすすぎ２回・注水すすぎ１回

- 「つけおき」「毛布」コースは「すすぎ」「注水」ランプが点灯します。他のコースは「すすぎ」ランプが点灯します。

■運転中の行程の変更について

- （スタート 一時停止）を押した後は、行程やコースの変更はできません。電源を入れ直し、設定し直してください。

■注水すすぎについて

- 「標準」コースでは「すすぎ」ランプのみ点灯しているときは、シャワーすすぎ１回とためすすぎを１回行います。
「すすぎ」「注水」が点灯しているときは、ためすすぎを２回行った後、注水すすぎを１回行います。
- 「標準」コースは「注水」ランプ点灯で洗濯すると記憶され、次回から電源を入れると「注水」ランプが点灯します。
- 「標準」コースは注水すすぎ点灯時に（行程）を１回押すと設定が解除され、そのまま運転すると記憶は解除されます。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

▶ **必要に応じて（コース）と（水位）を選ぶ**

- 洗濯量に対して水位を高く設定しないでください。
水はねすることがあります。

3 （行程）を押し、お好みの運転内容にする

- 「風乾燥」は、「標準」コースの脱水行程を含まない設定ができません。
- 「つけおき」コースは、洗い行程を含まない設定ができません。
- 「スピーディ」、「ドライ」コースは、注水すすぎが選べません。
- 「槽洗浄」コースは、行程の選択ができません。
- 「すすぎ」から運転すると、水位は１番上の水位になります。

「標準」コースの標準設定	洗い シャワーすすぎ ためすすぎ 脱水	電源「入」時	●洗い ●すすぎ ○注水 ●脱水
すすぎを念入りにしたいとき（注水すすぎ） 最後のすすぎを注水しながらすすぎます。	洗い ためすすぎ 注水すすぎ 脱水	行程 １回押す	●洗い ●すすぎ ●注水 ●脱水
洗濯液を再利用するとき あらかじめ洗剤を溶かすとき	洗いのみ	行程 ２回押す	●洗い ○すすぎ ○注水 ○脱水
洗ったものをすすぐとき （すすぎの前に脱水を行います）	シャワーすすぎ ためすすぎ	行程 ３回押す	○洗い ●すすぎ ○注水 ○脱水
洗ったものをしっかりすすぐとき （すすぎの前に脱水を行います）	ためすすぎ 注水すすぎ	行程 ４回押す	○洗い ●すすぎ ●注水 ○脱水
脱水だけ行うとき （脱水の前に排水します） ※洗濯・脱水槽の水を排水したいとき	脱水のみ 排水のみ	行程 ５回押す	○洗い ○すすぎ ○注水 ●脱水
しわなどが気になる洗濯物を脱水したくないとき すすぎ液を再利用するとき	洗い シャワーすすぎ ためすすぎ	行程 ６回押す	●洗い ●すすぎ ○注水 ○脱水
しわなどが気になる洗濯物をしっかりすすいで脱水したくないとき すすぎ液を再利用するとき	洗い ためすすぎ 注水すすぎ	行程 ７回押す	●洗い ●すすぎ ●注水 ○脱水
汚れ具合の違う洗濯物を分け洗いして脱水するとき	洗い 脱水	行程 ８回押す	●洗い ○すすぎ ○注水 ●脱水
すすいで脱水まで行うとき （すすぎの前に脱水を行います）	シャワーすすぎ ためすすぎ 脱水	行程 ９回押す	○洗い ●すすぎ ○注水 ●脱水
しっかりすすいで脱水まで行うとき （すすぎの前に脱水を行います）	ためすすぎ 注水すすぎ 脱水	行程 10回押す	○洗い ●すすぎ ●注水 ●脱水

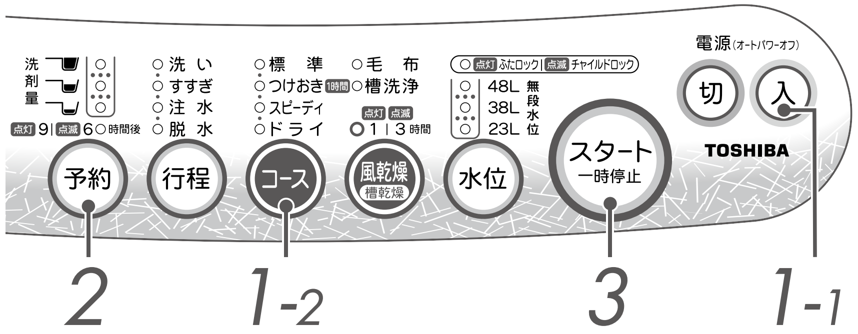
4 ふたを閉め（スタート 一時停止）を押す

※排水のみのときはふたを開けておきます。
全ての行程表示と38L水位の表示ランプが交互に点滅したら電源を切ります。

いろいろな洗濯

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了までの時間が予約できます。



1 電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ

- 運転内容を変更することができます。P18
  「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。

▶ 必要に応じて（風乾燥 槽乾燥）を選ぶ P11

2 （予約）を押して運転終了までの時間を選ぶ

- 9時間後（ランプ点灯）と6時間後（ランプ点滅）が選べます。

3 （スタート 一時停止）を押す

- 水栓が開いているか確認してください。
- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、それに応じて洗剤量（目安）と水位を約30秒間表示します。その後予約時間のみを表示しますが、ふたを開けると予約内容を表示します。

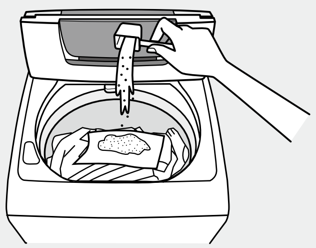
4 表示を目安に洗剤を入れ、ふたを閉める

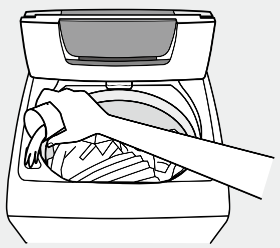
粉末合成洗剤

洗濯物の上にハンカチを広げ、その上に洗剤をこぼれないようにのせます。

液体洗剤

水で2倍にうすめて、液体漂白剤注入口へ入れます。P23





■予約内容の確認

- （予約）を押す。
  押している時、予約内容が表示されます。

※予約時間と実際の終了時間は、給水・排水の状態などにより多少異なります。

■予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■柔軟仕上剤を使用するとき

- 洗剤量の表示を目安に柔軟仕上剤注入口に入れてください。

洗濯用剤量の目安 P22
柔軟仕上剤注入口 P23

お願い

- 粉石けん、一般合成洗剤（水30Lに40gのもの）は使用しないでください。溶けにくいため固まることがあります。
  下記の場合、洗剤が残る原因になります。
  - ・洗剤が湿っている
  - ・洗濯物の中に直接入れたり、洗濯物が濡れている

洗濯コースについて

コース	水位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	23L〜48Lを自動設定(無段階)	※7〜10分	シャワーすすぎ 1回 ためすすぎ 1回	7〜8分	40〜45分
注水すすぎ選択時			ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回		45〜60分
標準風乾燥	23L〜48Lを自動設定(無段階)	※7〜10分	シャワーすすぎ 1回 ためすすぎ 1回	65分または185分	105〜230分
注水すすぎ選択時			ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回		110〜245分
風乾燥(槽乾燥)				60分または180分	60分または180分
つけおき(1時間)	23L〜48Lを自動設定(無段階)	70〜73分(つけおき60分)	ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回	7〜8分	105〜120分
注水すすぎ解除時			ためすすぎ 2回		100〜115分
スピーディ	23L〜48Lを自動設定(無段階)	2〜6分	注水すすぎ 1回 1番上の水位は ためすすぎ 2回	5〜7分	20〜35分
ドライ	38L 表示より多くなります	6分	ためすすぎ 2回	2分	30分
毛布	48L	12分	ためすすぎ 2回 注水すすぎ 1回	8分	70分
槽洗浄	表示なし 1番上の水位より多くなります	給水・回転 5分 つけおき 20分	注水すすぎ 1回	1分	40分

- 所要時間は給水時間（毎分15Lで計算）と排水時間を含んでいます。洗濯物の質や量、からみ具合、脱水時の洗濯物の片寄り、室温、水道水圧、排水の状態により実際の所要時間は異なります。

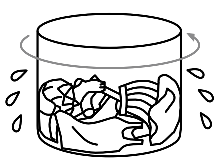
※温度センサーで室温が低いと検知した場合は、洗い時間が長くなります。（「標準」コースのみ）

すすぎについて

●シャワーすすぎとは……

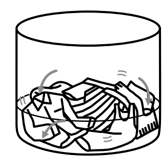


洗濯・脱水槽をゆっくり回転させながら、給水します。



洗剤分を含んだ水を排水して脱水します。

●ためすすぎとは‥



設定水位まで給水し、かくはんしてすすぎます。

●注水すすぎとは‥



かくはん中も給水しながらすすぎます。

知っていると便利

■洗濯用剤量の目安

洗濯量の目安	洗剤量表示	手動設定水量	合成洗剤			粉石けん	柔軟仕上剤	
			粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤	粉末洗剤		
			20g／水30L	20mL／水30L	40mL／水30L	40g／水30L	20mL／水30L	6.6mL／水30L（濃縮タイプ）
5kg 4		48L	約32g	約32mL	約64mL	約64g	約32mL	約11mL
3 2		38L	約25g	約25mL	約51mL	約51g	約25mL	約 8mL
1		23L	約15g	約15mL	約31mL	約31g	約15mL	約 5mL
毛布コース			――	約32mL	約64mL	――	約32mL	約11mL

● 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂よりつくられた洗剤です。洗剤の表示を見て確認してください。
● 「スピーディ」コースは「標準」コースに比べ少ない洗剤量を表示します。P13
● 洗濯物の種類により、水位が異なることがあります。その場合は（水位）ボタンで水位を調節してください。

お願い
● 洗剤は入れすぎないでください。入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になるだけでなく泡があふれ出て、床面を濡らすなど思わぬ被害を招くことがあります。
● ふたや操作パネル部・ふたロック部に洗剤などをこぼさないようにしてください。こぼしたときはすぐに拭き取ってください。

ふろの残り湯を使いたいとき

1. 洗濯物を入れたら、電源を入れ、（スタート）を押します。
2. 給水が始まったら（スタート）を押して「一時停止」にし、表示を目安に洗剤を入れます。
3. ふろ水給水ポンプやバケツなどでふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れます。
4. （スタート）を押し、ふたを閉めます。
   ● 設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。
   ● すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

● 水温は 40℃以下で使用してください。
● 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分により洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。
● 次の入浴剤の入った残り湯は使用しないで下さい。
イオウ入りのもの…洗濯・脱水槽のステンレスがさびることがあります。

粉石けんを使うとき

＊粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

粉石けんの溶かしかた

● 30℃前後のぬるま湯約 5L を別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。



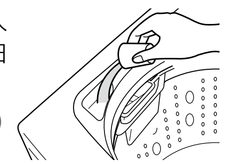
● 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

● 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に石けんカスが残ったり、洗濯・脱水槽が汚れやすくなるので「注水すすぎ」の設定や、シャワーすすぎをためすすぎにすることをおすすめします。よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。P18 P25
● 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。
● 1 ヶ月に 1 度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P28

液体洗剤・漂白剤を使うとき

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

●液体洗剤・液体漂白剤
液体洗剤・液体漂白剤は、給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約の時は「液体漂白剤注入口」へ入れてください。
P5 P20



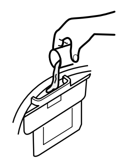
●粉末漂白剤
給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約時は粉末合成洗剤と同じように入れてください。P20

●塩素系漂白剤
● 塩素系漂白剤を使用するときは、使用量の 3 倍の水に薄めてから給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。
● **直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布傷み、破れの原因になります。**

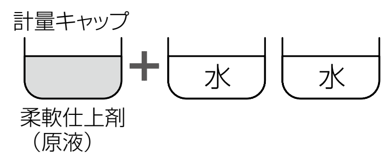
柔軟仕上剤を使うとき

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

洗濯が始まる前に洗濯・脱水槽上部の柔軟仕上剤注入口へ 1 回分の柔軟仕上剤を入れます。



注入口が、奥に位置する場合は、「一時停止」を押して給水を止めてから洗濯・脱水槽を手前に傾けると、簡単に入れられます。
● 入れすぎると流れ出てしまいます。
● 濃縮タイプは入りにくいことがあるため 3 倍に薄めてから入れてください。



柔軟仕上剤が投入されるしくみ

柔軟仕上剤注入口に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3 つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動的に投入されます。

お願い
● 脱水運転中に一時停止すると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
● 柔軟仕上剤を入れたまま長期間放置しないでください。固まることがあります。

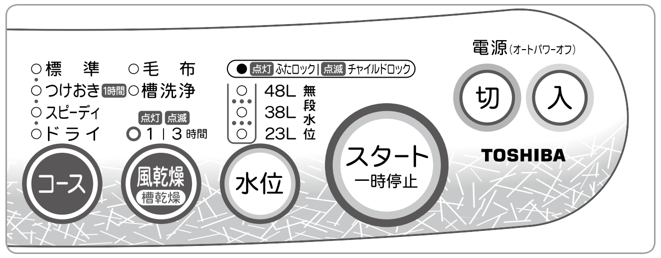
（つづく）

ふたロックとチャイルドロックについて

⚠警告	幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない 洗濯機の近くに台などを置かないでください。 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。	禁止

洗い行程が終了すると、自動的にふたがロックされます。

● 洗い行程を選択していない場合は、脱水前にふたがロックされます。



お願い

● （● 点灯 ふたロック 点滅 チャイルドロック）が点灯や点滅しているときは無理に開けないでください。
（ふたが破損することがあります）

ふたロックを取り消ししたい場合

■運転中のとき

（スタート 一時停止）を押して一時停止にします。

● （○ 点灯 ふたロック 点滅 チャイルドロック）が消灯したら、ふたを開けられます。

■電源が切れているとき

電源を入れます。

● （○ 点灯 ふたロック 点滅 チャイルドロック）が消灯したら、ふたを開けられます。
（運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります）

強制的にふたをロックするには（チャイルドロック）

洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下した場合のことを考え、安全のためふたが開かないように、強制的にふたをロックします。
（いつでも設定、取り消しができます）

1. （予約）を押しながら（スタート 一時停止）を押す
2. 「ピピピッ」とブザーが鳴り、約５秒後に設定完了
   ● （● 点灯 ふたロック 点滅 チャイルドロック）が点滅します。

■取り消しの方法

● チャイルドロックを取り消す場合は、同じ操作をしてください。
「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、設定が取り消されます。
● １度設定されると、設定を取り消すまではふたは開きません。
● 万が一、ふたが開いた場合は異常と判断してブザーが鳴り続け運転が停止し、洗濯液を排水します。
電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定し直してください。

水位を調節したいとき

■洗濯中に調節する場合 P7

● １番上の水位でも水が足りない場合は（水位）を２秒以上押し続けると、押している間、水が追加されます。
※洗濯物の量に対し水量が多すぎると、水はねします。

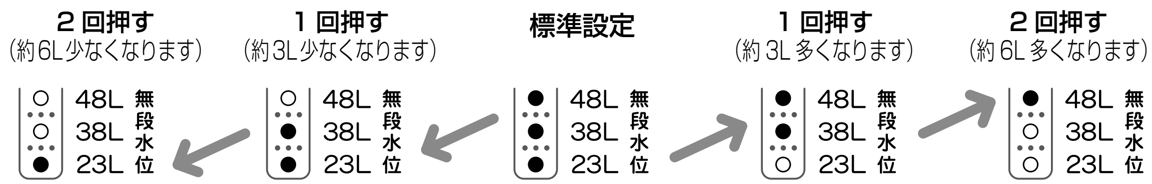
■自動設定の水位を調節するには

洗濯量に合わせて水位は自動的に設定されますが、その水位が低いまたは高いと感じる場合は次の方法で調節できます。標準設定は全ての水位ランプが点灯します。１度設定すると記憶しています。

（水位）を押しながら電源（入）を押す

● 「ピピピッ」とブザーが鳴り、水位ランプが点灯します。

水位を低くする場合は	水位を高くする場合は
（行程）を押して調節する	（スタート）を押して調節する



調節後電源（切）を押す（設定完了）

シャワーすすぎをためすすぎにしたいとき

シャワーすすぎがためすすぎになります。P21

電源（入）を押してから（行程）を5秒間押す

1. 電源を入れる。
2. （行程）を５秒間押す。

● ブザーが「ピピピッ」と鳴り、設定がされます。
● シャワーすすぎに戻すには、同様の操作を再び行ってください。
ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。
● １度設定すると記憶しています。

終了ブザー音を消したいとき

（コース）を押しながら 電源（入）を押す

● （コース）を押しながら電源を入れます。
ブザーが「ピピピッ」と鳴り、設定されます。
● 終了ブザーが鳴るようにするには、同様の操作を再び行ってください。
ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。１度設定すると記憶しています。

お手入れ

⚠ 警告

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

手などを入れない

糸くず取りネットは

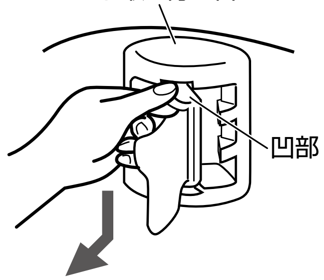
お洗濯のつど、きれいにしてください。

糸くずがたまったまま使用すると、ネットが破れやすくなります。また、糸くずが取れにくくなります。

● 糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときは販売店でお買い求めください。P5

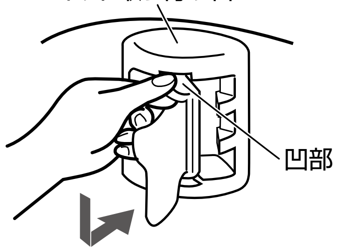
■はずしかた

凹部に指を奥まで入れて下に強く押さえながら手前に引きます。



■取り付けかた

ネットの上下を確認し、底部を取り付けて凹部を下に押しながら、軸がはまるようネット取り付け台に押しつけます。

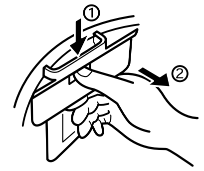


柔軟仕上剤ケースは

10回に1回程度、取りはずして洗ってください。

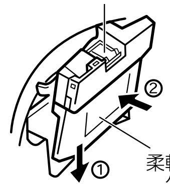
■はずしかた

1 ツメを押さえながら
2 手前に引きます。



■取り付けかた

1 底部を取り付けます。
2 ツメがパチンというまで洗濯・脱水槽に押しつけます。



本体・パネル・手かけ部は

柔らかい布でふきとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

● 手かけ部は吸気口になっています。目がつまると空気が通りにくくなり、「風乾燥」の効果が少なくなります。
● 台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。
変色や傷、破損の原因になります。

ステンレス槽のさび（もらいさび）は

クリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。

●金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなりますので使用しないでください。

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、万一のさびの発生を防ぐため、次のことをお守りください。

●ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を槽に残さないでください。
●断水の後は、鉄さびを多く含んだ水が出てきて付着することがあります。水がきれいになるのを待ってから使用してください。

凍結の恐れがあるときは

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、柔軟仕上剤ケースの場合

40℃以下のお湯につけます。

● 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。
● 柔軟仕上剤ケースはよく水をきってからご使用ください。

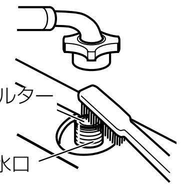
本体の場合

洗濯･脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。



給水時、水の出が悪くなったとき

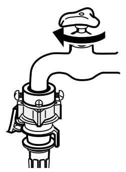
給水口にゴミなどがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。



● フィルターがついていない、または変形していると故障の原因となりますのでご注意ください。
● 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

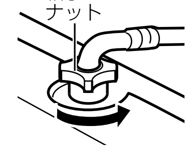
■給水ホースのはずしかた

1 水栓を閉じます。



2 電源を入れ（スタート）を押します。

3 （水位）を押し、数秒後に洗濯機本体側のナットをゆるめてはずします。



（つづく）

洗濯・脱水槽の掃除や乾燥をしたいとき

槽洗浄コース

汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。下記の場合などは、1ヶ月に1回程度「槽洗浄」を行ってください。また「のりづけを行った」場合は洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために「槽洗浄」を行ってください。

- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

■槽洗浄の行程

行程	時間
給水・回転	約5分
つけおき	約20分
洗い	約3分
排水・脱水	約4分
給水・回転	約5分
すすぎ	約3分
排水・脱水	約1分

1 **電源を入れる**

2 **（コース）を押して「槽洗浄」を選ぶ**

3 **（スタート/一時停止）を押す**
- 行程は表示されません。コースランプが点滅します。

4 **パルセーター（回転板）が回り始めたら塩素系漂白剤を約300mL入れる**
- 衣類は入れないでください。

5 **ふたを閉める**
- ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

槽洗浄終了　● ブザーで終了をお知らせ。

お願い
- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。P5

風乾燥（槽乾燥）コース

洗濯終了後に「風乾燥（槽乾燥）」運転を行うと洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができ、黒カビの発生を抑えることができます。週に1回程度行ってください。

- 衣類は入れないでください。

1 **電源を入れる**
- 「標準」が点灯します。

2 **（行程）を押して「脱水」のみを選ぶ**

3 **（風乾燥/槽乾燥）を押して1時間を選ぶ**
- ランプが点灯します。

4 **ふたを閉め（スタート/一時停止）を押す**
- ふたが開いていると運転が始まりません。

槽乾燥終了　● ブザーで終了をお知らせ。

お願い
- 洗濯・脱水槽の黒カビ発生は使用環境によって異なります。
- 一度付いてしまった黒カビは「槽乾燥」運転で取り除くことはできません。定期的に「槽洗浄」コースを行うことをおすすめします。

据え付け

正しく据え付けしないと振動や騒音が大きくなったり、途中で止まる原因になります。必ず水平に据え付けてください。

据え付け場所

⚠ 警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

⚠ 注意

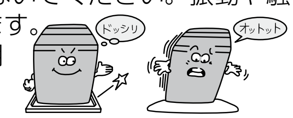
洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続部などの緩みがあると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

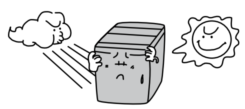
しっかりした水平な床に据え付けます。

ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据え付けないでください。振動や騒音が大きくなります。防水パンをご使用ください。



直射日光のあたる場所はさけます。

プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

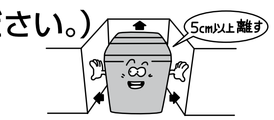


冬期凍結するおそれがある場所はさけます。



本体は背面や左右の壁から5cm以上離します。（水栓からも5cmくらい離してください。）

異常な振動や音を防ぐためです。



据え付けかた

本体を水平に据え付けるために調節脚（前側1脚）を調節します。

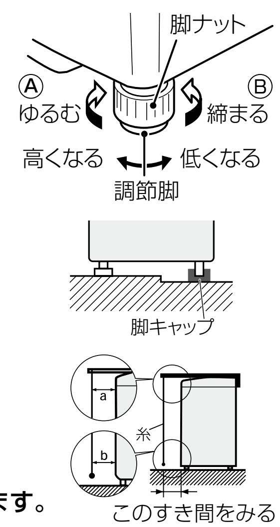
■調節脚の使いかた

脚ナットを、矢印方向Ⓐに回してゆるめ、調節脚を回してがたつきを調節します。調節が終わったら、脚ナットを矢印方向Ⓑに回して十分に締め付けて固定します。

- 凸凹のため調節脚で調節できないときは別売の「脚キャップ」を使用して水平にしてください。P5

■確認のしかた

おもりをつけた糸を下げます。
aとbの差を1cm以下にします。



アース線の取り付け

⚠ 警告

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。
アース線を取り付けるときは電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
次のようなところにはアース線を接続しないでください。（法令などで定められています。）

- ガス管………………爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
- 水道管………………途中がプラスチックの場合は、アースになりません。

■アース端子付コンセントを使うときは

アース線の先端をアース端子に確実に接続してください。

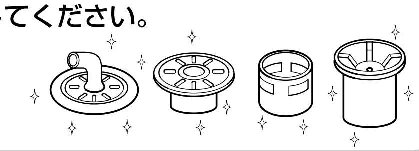
■アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。
法令により、電気工事士によるD種接地工事が必要です（費用は有料です）。

■排水口の清掃

洗濯機を据え付ける前に排水口の位置の確認と、清掃をしてください。

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいものです。
放置しておくと排水のエラーや悪臭の原因になります。
洗濯機を据え付ける前に排水口の清掃をしてください。

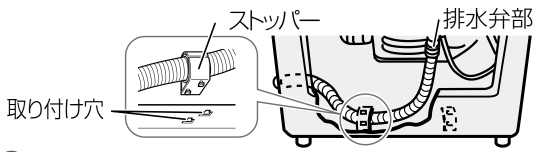


排水ホースの付け換え

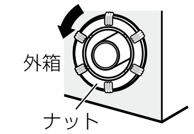
工場出荷時は排水ホースの接続口は向かって右側に取り付けられています。左側に取り付ける場合は下の手順で付け換えてください。

※付け換えを行うときは、外箱の端面にご注意ください。

1 裏ぶたをはずし、内部ホース固定用ストッパーを指でつかんで上に引き上げ、外箱からはずします。

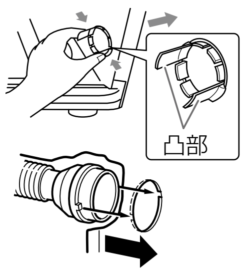


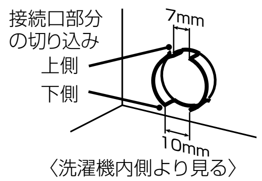
2 排水ホース接続口のナットを左に回してはずします。



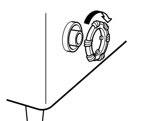
3 内部ホースを洗濯機内側より引っ張り、はずします。

4 洗濯機左側のホース穴キャップを内側から２ケ所の凸部をつまんではずし、洗濯機内側から内部ホースの２つの突起を接続部分の切り込みにそれぞれ合わせてはめ込みます。
上下で切り込みの幅が異なります（上側幅７mm、下側幅10mm）。上下を間違えないように取り付けてください。

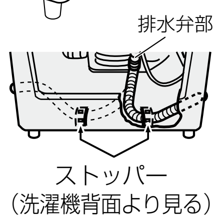




5 外側からナットをはめて、右へ回して固定します。



6 ストッパーをホースにはめたまま、ストッパーの突起部を180°回転させて、外箱左側の角穴に差し込んで下に押し内部ホースを固定します。



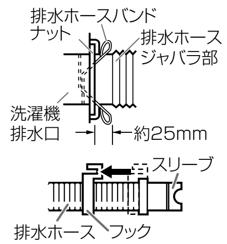
7 裏ぶたを取り付け、右側のホース穴にホース穴キャップをはめます。

8 付け換え後は必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

排水ホースの取り付け

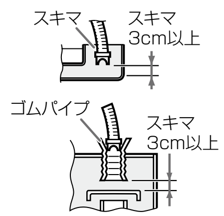
排水ホースの処理が正しくないと、排水に時間がかかったり、途中で止まったり、水もれの原因になります。排水口の位置と排水口にゴミがたまっていないか確認してください。

- 排水ホースは洗濯機の排水口にいっぱいまで差し込み、付属の排水ホースバンドでしっかり止めます。
- ナットと排水ホースのジャバラ部とのスキマが約25mmになっているか確認します。



排水口への取り付け

- 排水ホースを排水口に差し込むときは、フックをずらします。
- ホースの先にスキマをもたせます。ホースを途中で切るときは、段部を切った後、先端にスリーブを差し込んでください。
- 防水パンの場合、ゴムパイプの先にスキマをもたせてください。

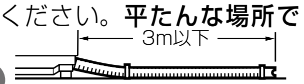


排水口が洗濯機の下にあるとき

- そのまま使用するとホースに穴があき、水もれします。必ず別売の「真下排水パイプ」をご使用ください。P5

排水ホースの延長

- 排水ホースを延長したいときは別売の「排水延長ホース」を使用してください。**平たんな場所で3mまで延長することができます。**P5



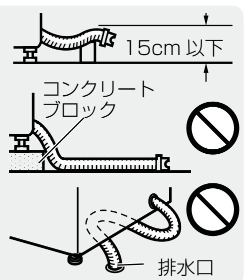
- ホースは水が流れやすいようにしてください。

糸くずフィルターボックスの取り付け

- 排水口の糸くずが気になるときは、別売の「糸くずフィルターボックス」を使用してください。排水口のつまりを防ぎます。P5

お願い

- 敷居や排水ホースが高いと排水できないことがあります。
- ホースのこすれに注意してください。また、ホースを洗濯機の下に入れないでください。ホースに穴があく恐れがあります。



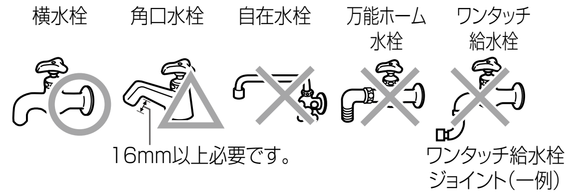
給水ホースの取り付け

取り付けを確実にしないと水もれの原因になります。ホース継手は付属品のホース継手を使用してください。ワンタッチ給水栓ジョイントがすでに水栓に取り付けられている場合は、必ず別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6）に交換してください。
交換しないと給水ホースが外れて思わぬ被害を招くことがあります。

※取り付けが確実にできなかったり、水もれが発生する場合は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P36

■水栓の形状の確認

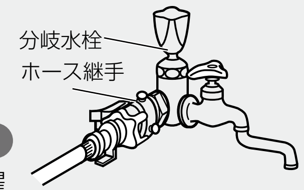
横水栓が適しています。



- 自在水栓、万能ホーム水栓は水もれの原因になります。
- 水栓が合わない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

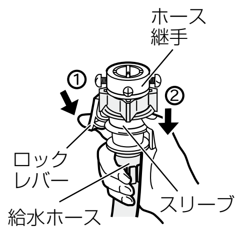
- 洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」の利用をおすすめします。P5



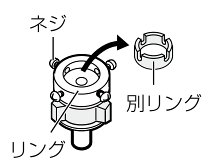
- 緊急止水弁付洗濯機用水栓で、一部当社継手と合わないものがありますので、確認してください。
- 水栓は洗濯終了後、必ず閉じてください。
- 給湯設備には取り付けないでください。

■ホース継手の取り付け

1 給水ホースのロックレバーを押し①、そのままの状態でスリーブを引き下げて②、ホース継手からはずします。

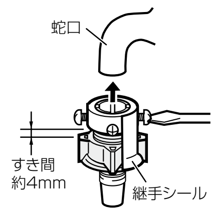


2 蛇口の直径を確認します。
蛇口が大きいときはネジをゆるめて別リングをはずします。



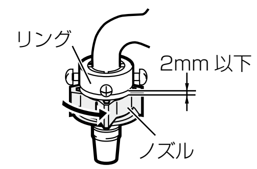
3 ホース継手の４本のネジをゆるめ、蛇口に押しあてます。

4 ネジ４本を均等に締め付けます。
このときノズルとリングのすき間が約4mmであることを確認します。
壁側になるネジ１本を前もって調整しておくと取り付けやすくなります。

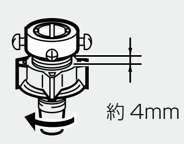


5 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して、しっかり締め付けます。

6 ノズルとリングのすき間が2mm以下になっているかを確認します。



- ノズルとリングのすき間が広いと水もれの恐れがあります。
- 使用中水もれした場合は、さらに締め付けてください。
- 引っ越しなどで再び継手を取り付ける場合は、ノズルとリングのすき間が約4mmになるように、ノズルをゆるめてから、上記内容に従って取り付けてください。
水もれを防ぐためです。
- ネジやノズルをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ホース継手を取り換えてください。



■給水ホースのつなぎかた

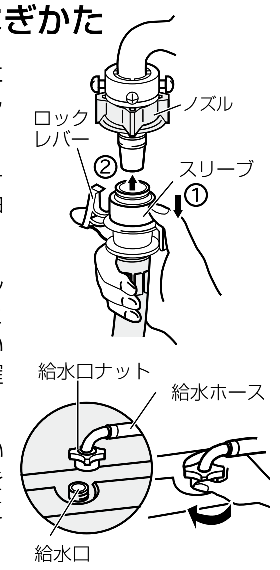
1 スリーブを引き下げたまま給水ホースを差し込みます。

2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げます。

3 ロックレバーがノズルに掛かっていることと、ホースを下に引いても抜けないことを確認します。

4 給水ホースの先についている給水口ナットを洗濯機本体の給水口にしっかり締め付けます。

5 水栓を開き、水もれがないか確認する。



お願い

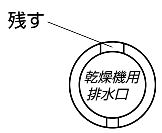
- ●取り付けが確実にできなかったり水もれするときは、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P36
- ●一度水を通してからホースをはずすと水が飛び散ります。P27 を参照してください。
- ●給水ホースの延長には別売の「給水延長ホース」を使用してください。P5

衣類乾燥機とセットで使うとき

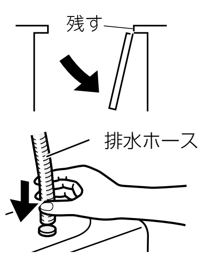
衣類乾燥機の取扱説明書に従って据え付けてください。凍結したり、ホースがつぶれていると排水できませんので、衣類乾燥機のご使用前に確認してください。

■衣類乾燥機（除湿タイプ）の排水ホースを接続する場合

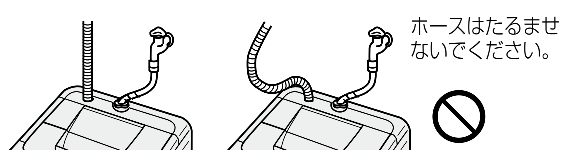
1 乾燥機用排水口をつなぎ部の１箇所を残して他を１箇所カットし、内側へ落とし込みます。



2 衣類乾燥機の排水ホースを３山以上回しながら押し込みます。差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。

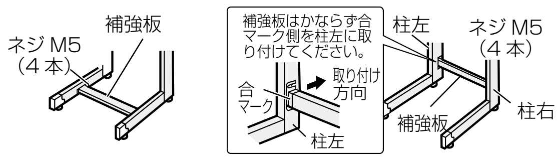


お願い ●ホースが長すぎる場合は適切な長さに切ってください。

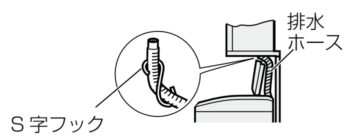


■ドライヤースタンドを使用する場合

- ●直付け式のドライヤースタンドを使用するときは必ず付属の鎖を取付けて転倒防止をしてください。
- ●床置きのドライヤースタンドをご使用のときは補強板を必ず後側に取り付け直してください。



- ●衣類乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたにあたるときは、別売の「乾燥機用Ｓ字フック」を排水ホース先端にセットしてから衣類乾燥機の排水口に入れます（一部の衣類乾燥機には付属されています）。P5



こんな表示が出たら

運転中に不具合が発生すると全ての行程表示と下記の水位表示ランプが交互に点滅し、ブザーでお知らせします。水位の点灯位置に合わせて点検してください。

※直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

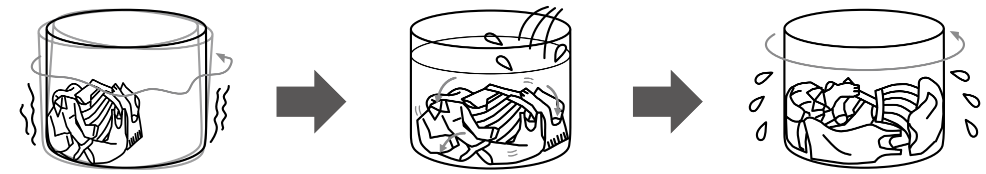
表示（●ランプ表示が点灯しています）	調べるところ	処　置
○ 48L ○ 38L ● 23L 無段水位	排水ホースに次のような異常はありませんか。 ●排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●凍結していませんか。 ●排水ホース先端が水につかっていませんか。 ●排水ホースに砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。	点検後ふたを一回開閉し、（スタート 一時停止）を押してください。
○ 48L ● 38L ○ 23L 無段水位	●ふたが開いていませんか。 ●ふたロックに異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。	ふたを閉めてください。
● 48L ● 38L ○ 23L 無段水位	●ふたロックに異物がはさまっていませんか。 ●ふたが完全に閉まっていますか。	電源を入れ直し、点検後ふたを閉めてください。
● 48L ○ 38L ○ 23L 無段水位	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直したあとふたを閉めてください。
● 48L ○ 38L ● 23L 無段水位	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	点検後ふたを一回開閉し、（スタート 一時停止）を押してください。

※コース表示の右半分が全て点滅している場合は故障です。電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P36

脱水中に給水…？

洗濯物の片寄りについて

脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加されます。



片寄りを検知すると脱水が止まる → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水

こんなときは故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用するとき 排水ホースから水がでる	● 工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	●「標準」コースは濃縮洗浄のため低い水位から水を追加しながら洗います。 ● すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
洗い	洗濯物の量に対する水量が合っていない	● 水量はセンサーが判断し洗濯物の重量で決まります。合っていない場合は洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。いつも少なくあるいは多いと感じる場合は、自動設定を微調整することが出来ます。 P25
すすぎ	最終すすぎ水ににごりがある	● 洗剤の中のゼオライト成分が主で、洗剤分ではありません。気になるときは注水すすぎにするかシャワーすすぎをためすすぎにしてください。 P25
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	● すすぎは排水し、脱水から始まります。脱水後に給水します。
すすぎ	シャワーすすぎなのにためすすぎになる	● 1 番下の水位では、シャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ● シャワーすすぎの前の脱水で、洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。
脱水	脱水運転が始まらない	● 一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
脱水	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる 洗濯時間が長くなる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 P33 給水・撹拌運転を行い、衣類の片寄りをほぐしたあともう一度脱水します。 また、粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 ※上記修正を 2 回繰り返しても直らない場合はエラー表示しブザーが鳴ります。
脱水	脱水時、モーター音がする	● 間欠運転の繰り返しで、音が発生しますが故障ではありません。
風乾燥	「風乾燥」したのに 乾燥していない	● 仕上がり具合は洗濯物の種類・室温などで変わります。
衣類の仕上がりについて	洗濯物に洗剤が付着する (糸くず取りネットに残る)	● 水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 洗剤残りが気になる場合は、注水すすぎの設定で運転したり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。 P18 P22
衣類の仕上がりについて	洗濯物が黄ばむ (鉄さびを多く含んだ水が出る)	● 断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
その他	運転時間が長くなる	● 温度センサーで室温が低いと検知した場合は、洗い時間が長くなります。
その他	オートパワーオフしない	● エラー表示などがでていませんか。表示を確認してください。 P33
その他	排水中ゴボゴボと音がする	● 水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
その他	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	● テレビやラジオから 3m 以上離してください。
その他	照明がちらつく	● 運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の事情によるものです。インバーター蛍光灯にすると改善される場合があります。
その他	操作パネル部分が熱を持つ	● 電子部品の放熱作用によるものです。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの有害ノイズの影響等を受けている場合があります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

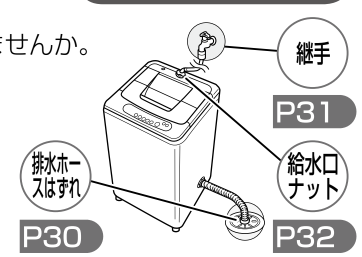
⚠警告

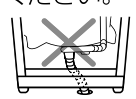
改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

こんなときは	調べるところ
運転しない	● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● 電源「入」を押しましたか。 ●「スタート／一時停止」ボタンは押しましたか。 ● 予約中ではありませんか。
水もれ	● 水栓の形状は適していますか。 ● ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ● 給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ● 給水口にゴミがつまっていませんか。 ● 付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ● 排水ホースがはずれたり、破れていませんか。
異常音が出る 振動が大きい	● 洗濯機が傾いていたりガタついていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ● 排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎる場合は段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。 ● 排水ホースを真下排水パイプを使用せずに、直接排水口に入れていませんか。 ● マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当っていませんか。 脱水の振動で音が大きくなります。





※点検しても直らない場合は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。 P36

仕　様

種　類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	5.0kg
電　源	100V、50Hz／60Hz共用	標準水量	48L
消費電力	330W(50Hz)／410W(60Hz)	標準使用水量	105L
外形寸法	幅563mm×奥行535mm×高さ920mm	水道水圧	0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm²)
製品質量	29kg	洗濯方式	うず巻式

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（　上記以外　）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

お買い物、お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は　03-3426-1048
FAX　03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

- 「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 6 年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　　出張修理

33 ～ 35 ページにしたがって調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しては保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復させるための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品　名	全自動電気洗濯機
形　名	AW-50GE
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。		ご使用中止	
	● 洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ● 水もれする。（ホース、水槽、ホース継手） ● こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ● 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。 ● 据付が傾いたりグラグラしている。 ● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他の異常・故障がある。		このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、水栓を閉じ、コンセントから電源プラグを抜いて必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

J247016101